

演習 2.1 回答

1.

$$(\hat{A} \ \mathbf{b}) = \begin{pmatrix} 3 & 2 & -1 & 15 \\ 5 & 3 & 2 & 0 \\ 3 & 1 & 3 & 11 \\ 11 & 7 & 0 & -30 \end{pmatrix} \Leftrightarrow (\hat{C} \ \mathbf{d}) = \begin{pmatrix} \boxed{1} & 0 & 0 & -6 \\ 0 & \boxed{1} & 0 & 2 \\ 0 & 0 & \boxed{1} & 7 \\ 0 & 0 & 0 & 0 \end{pmatrix}$$

従って,

$$r(\hat{A}) = 3$$

である。また、 $r(\hat{A}) = 3$ であり、かつ、 $d_4 = 0$ であるので解は存在する。さらに、未知数の数 (もしくは \hat{A} の列の数) が $n=3$ である。従って、 $r(\hat{A}) = n$ であり定理 2.4 から解は一意的である。

その解は \mathbf{d} より,

$$\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} -6 \\ 2 \\ 7 \end{pmatrix}$$

2.

$$(\hat{A} \ \mathbf{b}) = \begin{pmatrix} 2 & 6 & 2 \\ 1 & 3 & -2 \\ 1 & 3 & 3 \end{pmatrix} \Leftrightarrow (\hat{C} \ \mathbf{d}) = \begin{pmatrix} \boxed{1} & 3 & 1 \\ 0 & 0 & -3 \\ 0 & 0 & 2 \end{pmatrix}$$

従って,

$$r(\hat{A}) = 1$$

である。また、階段行列 $(\hat{C} \ \mathbf{d})$ を見ると、 $r(\hat{A}) = 1$ であるが $d_2 \neq 0$ であり定理 2.4 から解は存在しない。

3.

$$(\hat{A} \quad \mathbf{b}) = \begin{pmatrix} 2 & -4 & 1 & 1 & 0 \\ 1 & -5 & 2 & -2 & 0 \\ 1 & 3 & 0 & 4 & 0 \\ 1 & -2 & -1 & 1 & 0 \end{pmatrix} \Leftrightarrow (\hat{C} \quad \mathbf{d}) = \begin{pmatrix} \boxed{1} & 0 & 0 & 2 & 0 \\ 0 & \boxed{1} & 0 & \frac{2}{3} & 0 \\ 0 & 0 & \boxed{1} & -\frac{1}{3} & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \end{pmatrix}$$

従って,

$$r(\hat{A}) = 3$$

である. また, $r(\hat{A}) = 3$ であり, かつ, 未知数の数 (もしくは \hat{A} の列の数) が $n = 4$ である. 従って, $n - r(\hat{A}) = 1$ であり, かつ, $\mathbf{d} = \mathbf{0}$ であるから定理 2.5 から解は未知変数 c を一つ含む形で存在する.

対応する連立一次方程式は,

$$\begin{cases} w & 2z & = & 0 \\ x & \frac{2}{3}z & = & 0 \\ y & -\frac{1}{3}z & = & 0 \\ & 0 & = & 0 \end{cases}$$

ピボットでない未知数を $z = c$ とすると解は,

$$\begin{cases} w & = & -2c \\ x & = & -\frac{2}{3}c \\ y & = & \frac{1}{3}c \\ z & = & c \end{cases}$$

となる.